

## 平成 29 年度第 1 回青森市子ども会議開催概要

- 1 日時 平成 29 年 5 月 13 日（土） 10 時 15 分～12 時 15 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 大集会室
- 3 出席者 平成 29 年度青森市子ども会議委員 16 名（欠席者 7 名）  
平成 29 年度青森市子どもサポーター5 名（欠席者 1 名）  
青森市健康福祉審議会児童福祉専門分科会委員 2 名  
市長、事務局 7 名
- 4 次第
  - 1 開会
  - 2 子ども会議委員、子どもサポーター自己紹介
  - 3 市長あいさつ
  - 4 事務局職員紹介
  - 5 アイスブレイクタイム
  - 6 今年度の活動内容説明
  - 7 閉会

### 5 開催概要

平成 29 年度の子ども会議がいよいよ始まりました。今年度の子ども会議には 23 名（小学生 5 名、中学生 12 名、高校生 6 名）の児童生徒が参加し、これから一年間、子ども会議委員として青森市のまちづくりなどについて様々な活動を行う予定です。また、子どもたちの活動のサポート役となる子どもサポーターとして 6 名の社会人・大学生の方々が参加します。

はじめに、子ども会議委員と子どもサポーターから、自己紹介や会議への抱負などを発表してもらいました。

#### 子ども会議委員からの抱負など

- ・今年で子ども会議に参加するのは 4 年目になりました。青森市のことをたくさん知ることができているので、今年もいろんな経験をしたいと思います。
- ・今までは、青森市のこころを直したいなどを提案するだけだったのですが、今年は自分たちから実践していきたいと思います。
- ・今年には観光をテーマとしたプロジェクトを進めて、行動派の子ども会議を目指していきたいと思います。
- ・青森の魅力をどんどん出して、青森を良くしていきたいです。
- ・青森の歴史を学びたいと思っています。
- ・子ども会議のことはまだよく分からないんですけど、これから青森のまちづくりに協力できるのがすごく楽しみです。



続いて、市長から今年度の子ども会議委員と子どもサポーターに対し、激励のあいさつがありました。

## 市長あいさつ

青森市長の小野寺晃彦です。子ども会議にたくさん集まっていただき本当にありがとうございます。

今年はどんな活動をしようかというお話がその後あると思いますが、去年のように料理をしてもらっても良いし、青森の観光について良いところを見つけてもらっても良いです。

でも、一番大事なことは、青森で育った子どもたちが自分で青森市の良いところを見つけることです。

委員の方が話してくれたように、青森市の歴史や良いところをみんなで学んで、探して、それを発表するところまで結び付けてほしいなと思います。

また、さっき委員の方がすごく大事なことを言ってくれました。発表するだけでは、実は、やってくださいで終わりになってしまいます。実践しなきゃいけないんですよね。自分でやってみるところまでいくためにどうしたらいいかなということも考えて、いろいろ工夫をしてみてくださいと嬉しいです。誰かに「お願いします。」と言うのは簡単です。でも、自分でやってみるといのは一番大変なことだし、そうすると本当に真剣に考えます。自分でこのプロジェクトをやってみるにはどうしたらいいかなと考えながら一年やってみてほしいなと思います。

これから一年活動していただきますが、市の方も工夫をしています。去年は、アウガのステージでプレゼンをしてもらいましたが、今年は会場をちょっと変えます。ものすごく偉いところを借りようかなとこっそり企んでいます。

この子ども会議の一番良いところは、学年を<sup>また</sup>跨いでいることです。同じ学年の子だけじゃなく、小学生や中学生、高校生もいます。進路相談に乗ってくれるサポーターも6人、とても頼りがいのある人たちがいます。元気なサポーターがみんなを助けてくれますので、いろいろ相談に乗ってあげてください。どうぞよろしくお願いします。

休憩後、子ども会議の活動をサポートしていく事務局職員や児童福祉専門分科会委員の方々から自己紹介があり、その後、初めて顔を合わせる子ども会議委員の交流を深めてもらうため、大人も含めた全員で、子どもサポーターの司会進行によるアイスブレイクタイムを設けました。

アイスブレイクタイムでは、進行役が手を叩いた回数に応じてグループを作りそのグループの人同士で共通点を見つけ出すゲームや、進行役がある「モノ」になりきり、各グループからの質問に答えていき、その回答をヒントに各グループがその「モノ」は何なのかを言い当てる「私はだれでしょう？」というゲームなどを行いました。子どもサポーターの楽しい司会進行により、はじめは緊張していた子どもたちも一気に打ち解けた様子でした。



最後に、今年度の子ども会議の活動内容について事務局から説明があり、今回の子ども会議は終了となりました。

次回の会議では、7月2日(日)に浪岡総合公園で開催される「子どもの祭典」での活動内容についての話し合いなどを行う予定です。